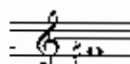


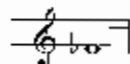

シャープ（＃）とフラット（♭）

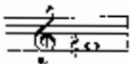


◆＃は本来の音を半音上げる記号で変記号とも呼ばれます。

◆ギターのフレットは半音ずつにきざまれていますから

例)  は、本来の音が④弦の3フレットですから、1フレット高い音に移り、第4フレットを押さえた音になります

◆♭は本来の音を半音下げる記号、変記号とも呼ばれます。

例)  は、本来の音が④弦の3フレットであるから、1フレット低い音に移り、第2フレットを押さえた音になります。ですから実際には  と同じ音になります。

なお、例えば  と  は同じ音です。  は③弦の開放ですから同じ③弦ではこれ以上低い音は出ません。そこで⑤弦の5フレットがその音ですから、それを半音つまり1フレット低く移して押さえます。

◆これらの臨時記号は記された小節内だけ、しかも同じ高さの音だけに有効です。オクターヴ上下の音には影響を与えません。

◆♮は、ナチュラル（本位記号）といい、＃と♭によって変化された音を本来の音に戻す記号です。これも1小節内だけに有効ですが、念のために2、3小節先までつけられることがあります。

SAMPLE

E:ソル

 ♩ = 88



amip を弦上に触れ消音

amip を弦上に触れ消音